

2024年8月9日

各位

大阪府中央区瓦町三丁目5番7号
株式会社アドバンスクリエイト
代表取締役社長 濱田 佳治
(コード番号: 8798 東証プライム、福証、札証)
(連絡先) 総合企画部長代行 越川 俊
電話 06-6204-1193

人とテクノロジーを深化させ進化する会社

2024年9月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年8月9日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年11月10日に開示した2024年9月期(2023年10月1日~2024年9月30日)の連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年9月期の連結業績予想数値の修正(2023年10月1日~2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2023年11月10日公表)	百万円 12,000	百万円 1,700	百万円 1,500	百万円 900	円 銭 41.03
修正予想(B)	9,450	200	100	70	3.19
増減額(B-A)	▲ 2,550	▲ 1,500	▲ 1,400	▲ 830	
増減率(%)	▲ 21.3	▲ 88.2	▲ 93.3	▲ 92.2	
(ご参考)前年同期実績 (2023年9月期)	10,163	▲2,020	▲2,190	▲1,769	▲80.82

2. 業績予想修正の理由

当社は、保険契約ごとの残存有効契約期間の将来手数料収入を、IQA24(過去24か月間で獲得した保険契約において、有効に継続している割合)及び無リスク利子率等で割り引いて現在価値(PV)を算定し、売上として計上しております。

当第3四半期において、2つの理由によりPVのマイナスが発生しております。1点目が、当社の見込んだリスク率以上に保険契約が解約されたことによる将来手数料収入の減少です。2点目が、2年(24か月)前と比較し、保険代理店事業の販売量が減少したことによるIQA24の低下です。

上述の要因により発生したPVのマイナスを売上高から差し引いていることが、主な減収要因となっております。

以上により、2023年11月10日開示の通期連結業績予想数値を下回る見込みとなりましたので、業績予想の修正を行います。なお、配当予想について変更はいたしません。

3. その他投資判断に必要な事項

当社は、保険代理店事業における代理店手数料売上の計上方法として、将来受け取る代理店手数料の金額を見積り、その割引現在価値合計額を売上として計上する方法（以下「PV計算」という。）を採用しております。当社は、「収益認識に関する会計基準」が導入された2019年9月期に当該基準を早期適用してPV計算を採用し、以後、一貫して同一の方法によりPV計算を行い、売上に計上してまいりました。

今般、当社の会計監査人である桜橋監査法人より、PV計算の結果の一部について実態との乖離が見られるため、見積りの再検証が必要であるとの指摘を受けました。当社としては、PV計算の採用後、入手可能な最新の情報に基づき、一貫して同一の方法によりPV計算を行ってきたものと認識しておりますが、桜橋監査法人のご指摘を重く受け止め、見積りの妥当性を再検証することといたしました。社内での調査に加え、社外の独立した第三者である弁護士及び社外監査役に調査を依頼いたしました。

これらの調査及び再検証の作業は、本日時点で完了しておりませんが、当期業績予想の修正や当第3四半期の売上計上額の修正が必要となる事象が判明した場合には、速やかに開示いたします。

以 上